

傘の使い捨ての消費構造を変える！

壊れにくく、錆びない、金属不使用で丸ごとリサイクル可能
秒速30mを耐え抜く一本のスティック
オールプラスチック傘「+TIC」

2017年2月8日(水)10種発売開始！

1991年に創業し、傘の消費構造を変えるべく活動している株式会社サエラ(本社:東京都渋谷区、代表取締役社長:山本健)は、簡単に使い捨てられてしまうビニール傘とは似て非なる、壊れにくく、錆びない、そしてリサイクル可能な、金属を一切使わない「オールプラスチック」の新しい傘「+TIC(プラスチック)」を開発いたしました。2017年2月8日(水)より、カラーライン5種、グラフィックライン5種の全10種を、サエラショップ、ECショップ、その他全国の主要ショップにて順次発売いたしますのでご案内いたします。



国際特許申請中

これまでの傘業界には事例がなかったブランディングによりコンセプトから組み立て、プロダクトデザインには柴田文江氏を起用し、一体感を大切にしたいシンプルかつ美しいフォルムを実現。機能へのこだわりや環境への配慮はもちろん、素材を全てプラスチックにすることで、ファッション、デザイン、エコに関心がある男女をメインターゲットに「+TIC」を展開し、ビニール傘の常識を覆し、人にも環境にも優しい新しい傘文化をデザインしてまいります。

また、2017年度より当社は、環境省によるリサイクル実証事業「BRING PLA-PLUS プロジェクト」に参加しており、2017年3月5日(日)までの期間中、使用済みの傘などプラスチック製品の回収を、直営店サエラショップにて行っており、今後に向けて再生商品の検討も進めております。

開発ストーリー

「+TIC」は、私たちを取り巻く環境のことや、新しい傘の構造、そしてデザインのことを考えていく中で生まれました。ここでは「+TIC」が完成するまでのストーリーをご紹介します。



日本のビニール傘

1958年、ビニール傘は、布傘の漏水を解決するための、機能が優れた傘として生まれました。
次第にビニール傘は低価格で簡素につくられるようになったため、壊れやすく、同時に傘を使い捨てるという日本独自の消費構造が定着していきました。結果として、捨てられたビニール傘が日本中に溢れることになりました。



耐久性のある傘をつくる

2006年、日本のビニール傘の消費構造を変えたいと思い、人にも環境にもやさしい傘の開発がスタート。
構想していく中で、強度と柔軟性を兼ね備えたプラスチックの特性に注目しました。人にも環境にもやさしい傘は、オールプラスチックの傘によって実現することができるのではないかと考えました。



新しい傘を追求

2014年、新しい傘文化をつくり出すために、デザインチームとしてエイトブランディングデザインを仲間に加え、業界的にも珍しい傘のブランディングプロジェクトをスタート。
コンセプトやネーミングから開発し、新しい傘のビジョンをつくっていきました。傘のデザインは、プロダクトデザイナーの柴田文江氏に依頼。議論を重ねながら試作を繰り返し、プラスチックでありながら上質で、細部まで一貫した美しい形状が生まれました。



「+TIC」完成

2016年、構想から10年の時を経て、オールプラスチック傘として「+TIC」は完成しました。
従来の傘のすべてのパーツを、細部まで一貫性のあるデザインで刷新し、これからの傘のスタンダードとなるに相応しいものを作り上げました。



傘の新しい文化をデザインする

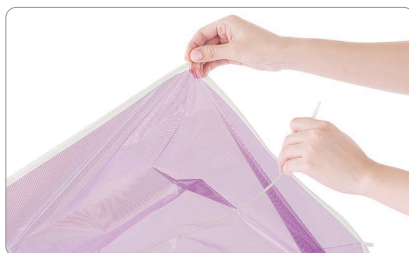
「+TIC」のネーミングは、人にも環境にも優しく、雨の日が楽しくなるようにという想いを込めた「+」と、「プラスチック」を組み合わせで作られています。
ロゴマークは、すべてがプラスチックでつくられ、一貫性を持ったプロダクトデザインを象徴するように、一筆書きでシンプルに傘を表現しています。
人にも環境にもやさしい傘として、「+TIC」はこれまでの傘の常識をくつがえし、新しい傘の文化をデザインしていきます。

商品特徴



壊れにくく、錆びず、リサイクル可

全ての部品がプラスチックでできているため、強風でも壊れにくく、錆びず、そして全てリサイクルすることが可能です。



傘生地が張り替えられる構造

傘生地がやぶれてしまっても、張り替えられる構造であるため、傘を永く使い続けることができます。
※国際特許申請中



一体感のある美しいフォルム

オールプラスチックならではの形の一体感を追求した美しいフォルムは、誰でも持ちやすい優しい形状です。



安全で簡単に開閉

独自の技術を用いて、傘を固定するための新しい構造を開発。金属部品を使わず、安全で簡単に開閉できます。
※国際特許申請中



先端が広くて短い安全設計

傘のデザインは一本の棒をイメージし、手元と先端が同等径となっています。そのため、先端が広く短いので安全に使用できます。



手にかけてやすいストラップ

手元に取り付けられているストラップは、掴んだり、手首やフックなどにかけることができます。

商品情報

「カラーライン」は、単純な生地カラーではなく、細かいボーダーの密集により表現された生地カラー。プロダクトデザイナー柴田文江氏によるシンプルで柔らかいプロダクトデザインの魅力を最大限に引き出すために、ビニール生地の透明感に質感を与え、重なりによる奥行き感が生まれる表現を追求しました。また、「グラフィックライン」は、シンプルな色や柄を用いて、存在感のあるデザインを追求。傘を開いた時と閉じた時の印象が大きく変わる、ファッション性の高いラインナップです。

COLOR LINE



WHITE



PURPLE



BLUE



RED



GREEN

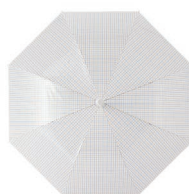
GRAPHIC LINE



BOLD BORDER



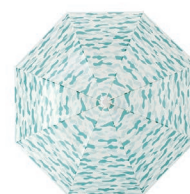
TARTAN CHECK



GRAPH CHECK



COIN DOT



CLOUDY

商品名: +TIC (プラスチック) / SKU: カラーライン5種、グラフィックライン5種 / サイズ: 60cm

素材: プラスチック(骨: 強化プラスチック・生地ポリエチレン) / 価格: 3,500円(税別) / 発表日: 2017年2月8日(水)

販売店舗: サエラショップ他(次ページ参照)

オールプラスチック傘 +TIC



日本特有のビニール傘。
これらは安価で便利ですが、壊れやすく、使い捨ててしまうため、
大量に消費し、環境にもダメージが大きいものとなっています。

「+TIC(プラスチック)」はオールプラスチックの新しい傘です。
強い風でも壊れにくくて錆びない、そして全てリサイクルすることが可能です。
また、オールプラスチックならではの形の一体感を大切に、
手馴染みの良いデザインを追求しました。

人にも、環境にもやさしい傘を作りたい。
雨の日が好きな人を、もっと増やしたい。
オールプラスチック傘を、これからの新しいスタンダードとしたい。
私たちは「+TIC」により、新しい傘文化をデザインしていきます。

開発にあたって

「+TIC」のプロダクトデザイン 柴田文江氏 / デザインスタジオエス代表



プラスチックというと、どうしても量産された、品質感がないイメージを持たれがちですが、「+TIC」は上質なプラスチック製品にしたいと思いました。「+TIC」のデザインの特徴は、一本の棒で貫かれたような新しい傘の形状です。棒状にして一体感を出すことで、オールプラスチックであることを表現しつつ、今までの傘との違いがひと目でわかるものになっています。手元のストラップには、同じ樹脂素材でありながら柔らかさが違うものを採用し、細部まで一貫してプラスチックであることにこだわりました。また、一番大きな面積をもつ傘生地は、細かいボーダーにすることで、色でも柄でもない新しい質感を目指しました。

「+TIC」のブランディングデザイン 西澤明洋氏 / エイトブランディングデザイン代表



「+TIC」は使い捨てのビニール傘による環境問題を解決し、新しい傘の在り方を考えていく社会性の強い商品ブランドです。そのため、コンセプトやネーミング、ロゴデザインの開発からきちんと行い、ブランドのビジョンを構築してきました。さらに傘生地のグラフィックの展開や、コミュニケーションデザイン全体を手掛け、ブランドと社会の接点をきめ細やかにデザインしています。今後どのようにブランドを育てていくかを考えながら、ブランド全体のディレクションを担当していきます。

「+TIC」の構造 山本健 / サエラ代表



「+TIC」は、傘における様々な新しい構造が生まれています。まずは、開閉についてですが、受骨を改良し、張力を出すことでスムーズに開き、閉じる際は、通常手元のはじきで固定しますが、中棒と手元の間にPOM(プラスチック)を取り付けることでストッパーとなり、安全に閉じることが出来ます。また、傘生地の張り替えができますが、露先を改良することにより、安全で簡単に傘生地を取り外せるようにしています。さらに、オールプラスチックなので強風でも壊れにくく錆びない、そしてすべてリサイクルすることも可能です。「+TIC」は、長年の構想が形になった新しい傘です。この度、プロダクトをリリースすることができましたが、ここから社会的に広めていき、環境に優しい新しい傘の文化を育てていきたいと思っています。

Caetla Shop (サエラショップ)

所在地 〒150-0041 東京都渋谷区神南 1-13-4 井戸ビル 2F
電話番号 03-6416-9910
営業時間 12:00-19:00 (定休日:月曜が祝日の場合は翌火お休みです)
アクセス 渋谷駅から徒歩約 6分

EC SHOP

<http://caetlajp.com/>

<会社、商品に関するお問い合わせ先>

株式会社サエラ 担当:山田 敦 〒108-0073東京都港区三田5-14-17
TEL:03-5793-8955 MAIL:yamada@caetlaltd.co.jp URL:<https://www.caetlaltd.co.jp/>

<取材・掲載・プレス発表に関するお問い合わせ先>

株式会社SUZU PR COMPANY 鈴江 恵子 TEL:080-6390-8284 MAIL:suzue@suzu-pr.com URL:<http://suzu-pr.com>